



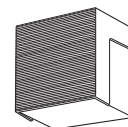
ブラケット 表札灯 (PK-14型)

取付説明書

保管用

お客様へ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
特に「安全上のご注意」(1ページ)は、ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■器具を改造したり、部品交換をしない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



異常状態が収まったことを確認し、販売店、工事店にご相談ください。

必ず守る

■ランプは器具表示のものを使用する



間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

■アルカリ系洗剤は使用しない



強度低下による破損のおそれがあります。

禁止

■布や紙など燃えやすいものをかぶせない



火災のおそれがあります。

禁止



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。

必ず守る

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る



通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

■器具の取り外しは工事店、電器店に依頼する



器具の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない



やけどの原因となることがあります。

●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

接触禁止

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは施工説明書に従い確実に に行う



取り付けに不備があると
火災・感電・落下によるけがのおそれ
があります。

必ず守る

■ 交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の
おそれがあります。

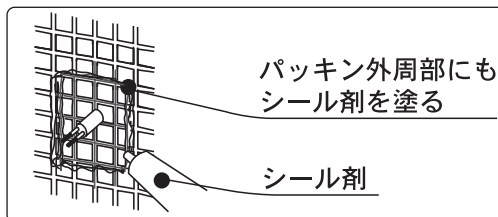
必ず守る

■ 取付面と本体パッキンのスキマおよび パッキン外周部にシール剤を塗る



本体パッキンと取付面とのすき間を防水
シール剤などで埋めてください。

必ず守る



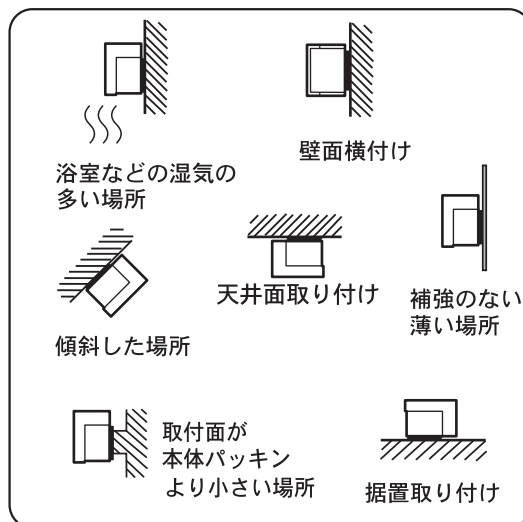
●防水が不完全な場合、火災・感電のおそれ
があります。

■ 次のような場所に取り付けない



禁止

指定場所以外に取り付けると、火災・感電・
落下によるけがのおそれがあります。



●この器具は防雨型、壁面縦取り付け専用です。

■ 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差込む



必ず守る

差込みが不完全な場合、火災・感電のおそれ
があります。

注意

■ 温度の高くなるものの上に取り付けない



禁止

ガス機器やその排気筒の上に取り付けない
でください。
守らないと火災の原因となることがあります。

■ 調光器と組合せて使用しない



禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組合せて
使用すると、火災の原因になることがあります。
●調光器の取り外しが必要です。

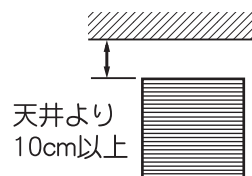
施工前のご注意

● 配線についてのご注意

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

● 取り付け時のご注意

- この器具はカバーの取り外しに右図の空間が必要です。



各部のなまえと取り付けかた



警告

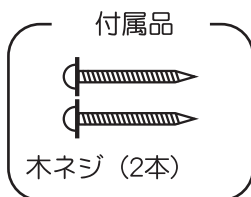
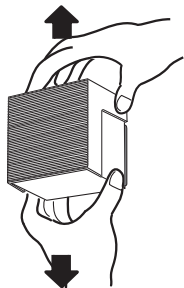


取り付けは電源を切ってから行う
通電状態で行うと、感電するおそれがあります。

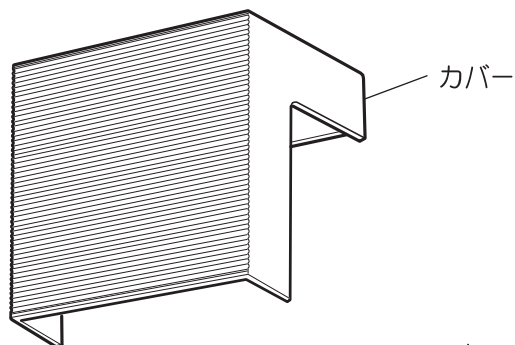
取り付けの前に

①カバーを外す

- ・本体部とカバー部を別に持ち、カバーをスライドさせ引き外してください。

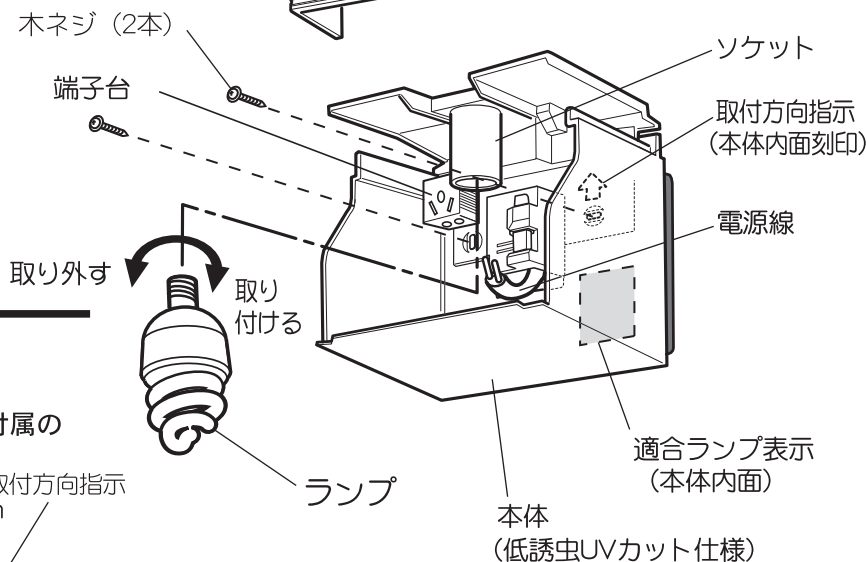
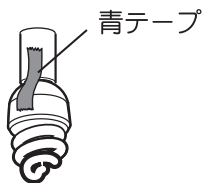


木ネジ (2本)



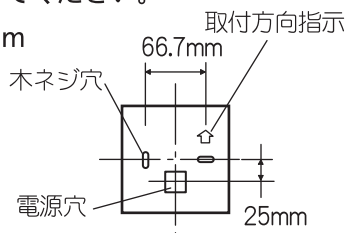
②ランプを外す

- ・ランプに貼ってある青テープをはがしてランプを外してください。



1 付属の木ネジ (2本) で 本体を取り付ける

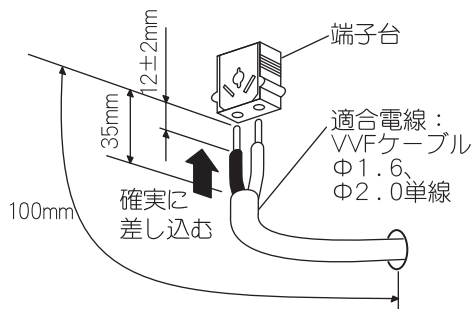
- ・取付方向表示に従い補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取り付けてください。
- ・器具取付ピッチ 66.7mm
- ・電源穴指定位置を
中心より25mm下側へ
設定してください。



2 端子台に電源線を接続する

- ・電源口出し線の長さを100mm、外被部ムキを35mmに設定してください。
- ・ランプに触れないように電源線の処理を行ってください。

接続が不完全な場合火災の原因となることがあります。

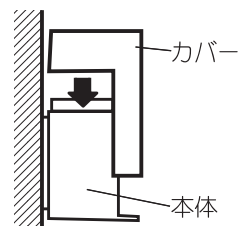


- ・電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM (エコマテリアル) ケーブルをご使用の場合、表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

3 ランプを取り付ける

4 カバーを取り付ける

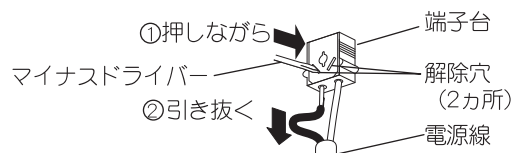
- ・カバーを本体に合わせて音がするまで押し下げる。



(カバーを外す場合)

- ・カバーを真上に引き上げて外す。

電源線のはずし方



マイナスドライバー等の先端で解除穴を押しながら片方ずつ電源線を引き抜く



注意



電源線はランプに触れないようにする

守らないと、火災、感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- 周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
- 低誘虫の効果は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。また設置した器具の周囲の光環境によって誘虫効果に差が生じます。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
パナソニック製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯は使用できません。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



警告



間違った種類・ワット数のランプを使用しない
火災、感電のおそれがあります。

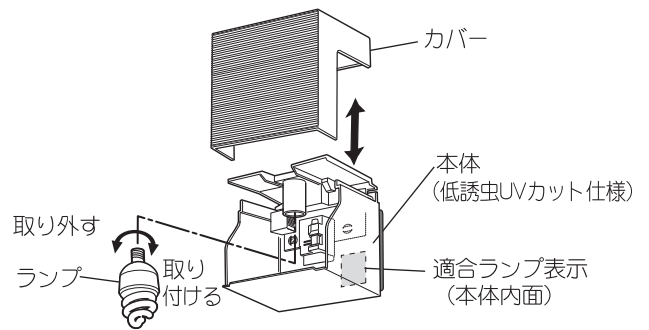
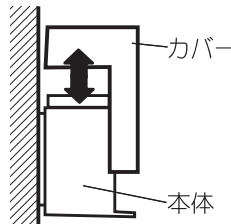
1 カバーを取り外す

- ・カバーを真上に引き上げて外す。

2 ランプを交換する

3 カバーを取り付ける

- ・カバーを本体に合わせて音がするまで押し下げる。



注意



取り付けは確実に行う

取り付けが不完全な場合、火災・感電・落下によるけがの原因となる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損、劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	7W	D10形バルックボールプレミアム蛍光灯(E17)

- D10形バルックボールスパイラル蛍光灯(E17)も使用できます。

●〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合は
コピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
 このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						